



ボランティアセンターだより

No. 15 (冬号)

すまいるあっぷ 忘年会

12月11日の青葉区を皮切りに12月25日まで、各地区のすまいるあっぷで忘年会が開催されました。この忘年会は参加者が意見を出し合い、内容を決定し、介護予防サポーターが中心となって準備を進め開催されました。

助六寿司やお弁当、オードブルを頼んだところや食べ放題のお店に行ったところなどさまざまでしたが、参加者の皆さんはいつもと違う大勢での昼食会を楽しんでいたようです。

また、持参したミカンやお菓子をつまみながら、カラオケや百人一首、花札、トランプなどをしたり、おしゃべりに花を咲かせ楽しい時間を過ごしました。

介護予防サポーターの皆さん、ありがとうございます。

今年も元気な皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。



青葉区 すまいるあっぷ



橋本区 すまいるあっぷ



花月区 すまいるあっぷ

すまいるねっと (ふまねっとの会)

～ おしゃべりとふまねっとを楽しみましょう ～

活動予定	場所	ふれあい横丁
	曜日	第4金曜日
		(1/24、2/28、3/27)
	時間	13:30～15:30



申込みはボランティアセンター (74-5343)
または、直接、ふれあい横丁へおいでください。

2020年、あけましておめでとうございませう。いよいよオリンピックの年となりました。皆さんはどの競技、どの選手に感心がありますか？札幌市で行われるマラソンには多くの方が応援に行かれることでしょう。メダル獲得数に関係なく、平和の祭典となりますように…

2019年の流行語大賞にはラグビー日本代表の「ONE TEAM」が選ばれましたが、選考委員特別賞はイチローの「後悔などあろうはずがありません。」が選ばれました。いつも冷静なイチローですが、学生野球資格回復研修を受けていました。今後の活躍が楽しみです！

2019年の漢字は「令」でした。清水寺の森清範貫主は「令には神の声を聞くという意味があり、皆がその声に従い、互いに助け合っていかなければならない」と感想を述べていました。令和2年も「助け上手、助けられ上手」で互いに助け合って暮らしましょう。

*冬の句を紹介します。

あなたはどの句がお好みですか？(みんなの川柳から)

「寒い冬 毎年思う 春まだか」 「寒い冬 手軽であったか 今日鍋」

「冬だから 厚着で隠れる 皮下脂肪」 「吹雪でも 休むことない 犬散歩」

「暖かい 小さな幸せ 見つけましょ」

*ボランティア川柳(冬号)

「優しさが つなぐよ次の 優しさへ」

「やってみよう みんなが笑顔に になれること」



介護予防・日常生活支援総合事業の 豆知識

Let's すまいる！

生活支援コーディネーターって何をする人？

PART2

地域に支え合いや助け合いを広めるのが仕事です。皆さんが安心して住み続けられる地域をつくるための調整役であり、地域での困りごとは何かを聞き取り、取り組んでいけることは何かを住民の皆さんと考え、「地域でのさまざまな助け合い活動」を進めるサポートをします。

すまいるあっぷでは、新しいレク「室内ペタンク」を楽しんでいます。

ペタンクはパラリンピックの競技に採用された「ボッチャ」によく似た競技で、ルールもほとんど同じ。歴史はペタンクの方が古く、大きな違いは球（ボール）が違うことです。

すまいるあっぷで室内ペタンクしてみませんか？



発行：新十津川町ボランティアセンター

〒073-1103

樺戸郡新十津川町字中央 307 番地 1

総合健康福祉センター「ゆめりあ」内

TEL 0125-74-5343